

かもチャリマップ ~みんなみの里~



	東 屋
	トイレ
	棚 田
	案内板
	バス停

鴨川の山間の長狭（ながさ）地区では、古くから美味しい米が採れることから、米作りが盛んに行なわれて来ました。そのため、山を切り開いて作った棚田なども非常に多く、美しい景観となっています。

里山には、素朴な道祖神やお地藏様が、あちこちにあり、ほほえましい姿を見ることも出来ます。

長狭七福神を巡ったり、又、鴨川の人材「波の伊八」の彫刻等も見ものです。季節には観音桜、古代ハス、コスモス、ひまわり等美しい花々が咲き、私達を楽しませてくれます。

自転車専用道路はありませんので、車や人、道幅、アップダウンに充分ご注意ください。

七福神（布袋尊）
本尊・子安地藏尊
長狭観音第31番。県有形文化財
木造地藏菩薩坐像有。

七福神（寿老人）
本尊・不動明王 文禄3年、
祐海和尚の創立。境内に「長狭
郡上丈部与呂磨」の歌碑有。

七福神（福祿壽）
本尊・観世音菩薩
長狭観音第28番。1339年開創。
南北朝時代足利尊氏公の開基。

七福神（恵比寿天）
長狭観音第34番。天井
に天使の絵。「波の伊
八」作品彫刻有。

パク子の木群生地
（県特定記念物）
灰褐色の木肌が次々と
剥がれる特徴をもつ。

祭りで演じられる、
北風原（ならい原）
の舞踏。雨乞いの
伝統行事。

アララギ派の歌人。
みんなみの里の名称は
「みんなみの 嶺岡山に焼くる火の
今宵も赤く見えにけるかも」と
詠んだ歌にちなんでいます。

七福神（毘沙門天）
本尊・華嚴三聖（昆盧舍那仏・普
賢菩薩・文殊菩薩）長狭観音第26
番。通常は見られませんが、西徳
寺14世齋谷作の見事な天井絵有。
門の両脇の大きな馬蹄石も見もの。

台風で枝が折れてしまいましたが、
季節には健気に美しい花を見せて
くれます。途中から徒歩で山道を
15分程登ると、頂上付近に名前の
ごとく神秘的な大木が現れます。

明治天皇の即位後最初の新嘗祭
である大嘗祭に、新田として選
ばれた場所です。今は田圃に囲まれた小さな公園
の中に記念の塔があります。

毎年9月に、翌年の稲作の
豊凶を占う
祭礼行事「流籠馬」が
執り行われます。

3.2ヘクタールの広さに
375枚の水田があり、最
上段と下段の標高差は、
何と60m。美しい棚田。

愛宕山(408m)
（千葉県で1番高い山）

旧水田家住宅主屋・長屋門(国登録有形文化財)
大蔵大臣を務めた政治家、水田三喜男は市内曾呂に
生まれました。生家の主屋は江戸時代後期に建てられ、
房総民家の特色をもっています。

美しい古代ハスが初夏に
花を咲かせます。
見学は、花が咲き揃う、
午前中が見頃です。

七福神（大黒天）
本尊は不動明王。
市の文化財
「姉妹イチョウ」の
木があります。

主基グラススタジオ
吹きガラス体験の他、
赤ちゃんの硝子手形が
作れます。

高鶴山
326m